



社協と学校でつくる。



ともに学び、ともに生きる。

令和5年度 福祉教育活動報告





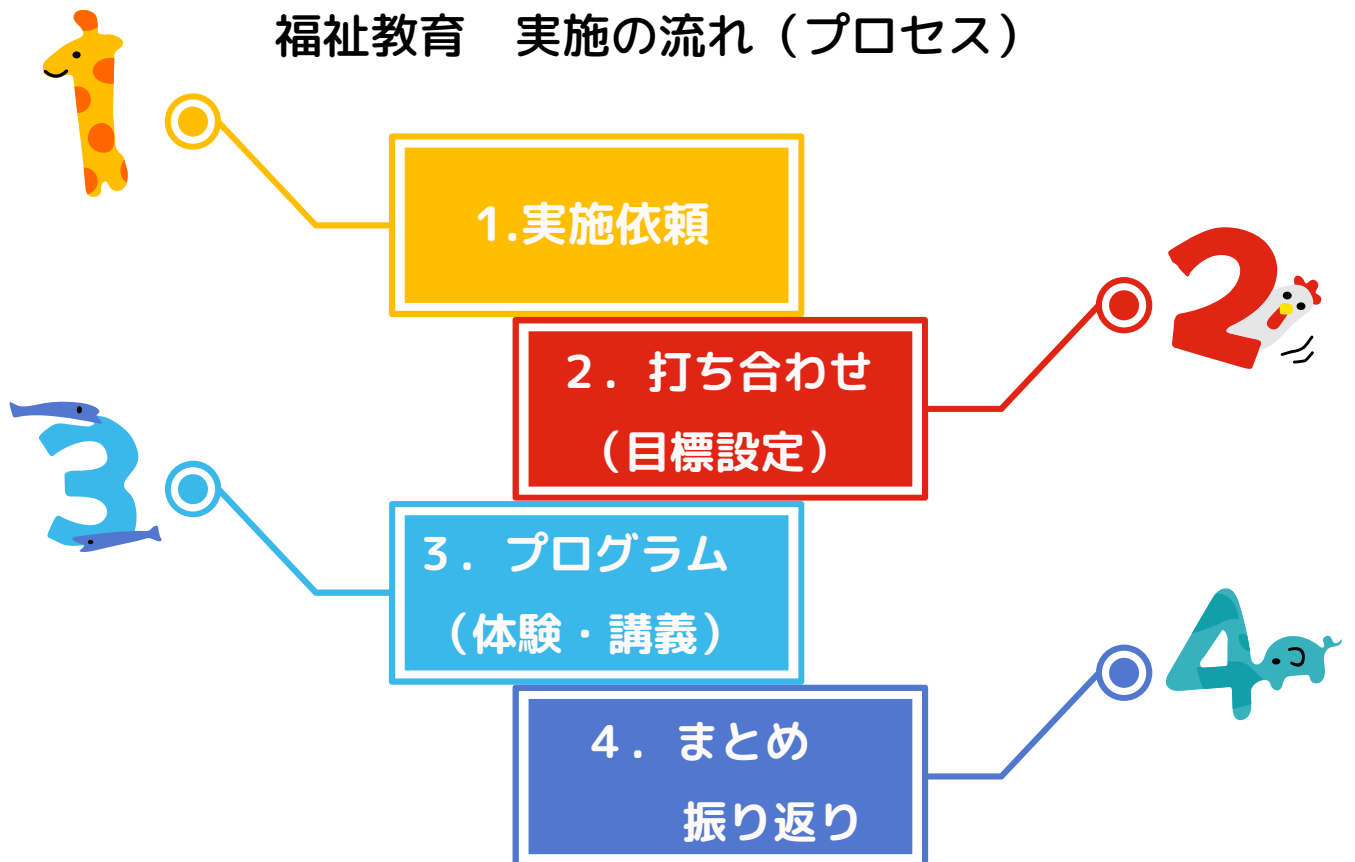
社会福祉協議会（通称：社協）は、民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織です。

門真市社協では、「心ふれあう福祉のまちづくり」を目指して、地域で暮らす皆様のほか、様々な福祉関係機関の参加・協力のもと、様々な地域活動をおこなっています。

社協とつくる福祉教育

社協では地域住民が互いに地域で支えあう担い手を育成するために福祉教育に取り組んでいます。

福祉（ふくし）をより身近なもの「ふだんのくらしのしあわせ」として考え、子どもから高齢者まで幅広い世代の方を対象に取り組んでいます。



先生方と共に作り上げていくことが理想の形です。
福祉教育を通して豊かな人材の育成やクラスづくりを目指しましょう！！

福祉教育プログラム

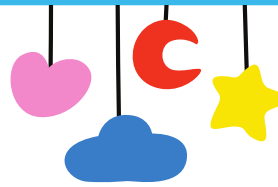


本会で取り組む、主なプログラムです。
打ち合わせを通して、学年に応じた内容や取り組みを企画させていただきます。

【学習テーマ】	【プログラム例】
ふくしとわたし	講義（ふくしについて考える機会を提供します）
肢体不自由（車いす）	当事者の講話、車いす体験
高齢者	認知症理解(認知症サポーター養成講座)、疑似体験
視覚障がい	当事者の講話、点字体験、アイマスク体験
聴覚障がい	当事者の講話、手話体験
障がい者スポーツ	ボッチャ体験
発達障がい	講義、疑似体験



協力団体の紹介 (順不同)



福祉教育の実施にあたり、社協だけではなく門真市内当事者団体をはじめとする多様な団体や方々にご協力いただいています。

【協力者および団体】	【団体概要】
門真市身体障害者福祉会ろうあ部会	聴覚障がいのある方の当事者団体です。聴覚障がいのある方の暮らしやすいまちづくりのために活動されています。
NPO法人門真市手をつなぐ育成会	「知的障がい・発達障がい児者」の保護者や関係機関の方で組織された団体です。障がい理解・啓発事業・児童通所支援・Hugくみ相談などの活動をしています。
視覚障がいのある方々	門真市内で暮らす視覚障がいの方々です。スポーツやテーブルゲームなど当事者同士が集まり過ごされています。
門真市手話サークル「くすの木」	門真市内で活動するボランティアグループです。手話の学習や通訳など、ろうあ部会と共に幅広い活動をしています。
点訳サークル「さつき」	門真市内で活動するボランティアグループです。本や読み物を点字に訳す点訳活動をしています。
手話グループひまわり	門真市内で活動するボランティアグループです。手話の学習会やイベントでの手話通訳などの活動をしています。
障がい者相談支援センター ジェイ・エス	障がいのある方やそのご家族等の相談をお聞きし、地域で安心した生活ができるよう問題解決に向けたお手伝いを行います。
ゆめ伴プロジェクトin門真実行委員会	福祉関係やNPOなど多様な団体が協働し活動する団体です。認知症の方や高齢者が輝くまちづくり事業の推進を目的とした活動を行います。

令和5年度 福祉教育実施校



令和5年度は、市内13の小・中学校にて実施することができました。

ご協力いただいた、学校職員のみなさまありがとうございました。

今後も福祉教育を通じて、人と人との関わりについて考えるきっかけとなり、実際に行動するための力を育む機会を提供できるよう取り組んでいきます。

五月田小学校
3年生
ポッチャ体験

古川橋小学校
4年生
肢体不自由

東小学校
5年生
視覚障がい

砂子小学校
3年生
ふくしとわたし
視覚障がい

脇田小学校
3・4年生
聴覚障がい
視覚障がい

上野口小学校
3年生
ふくしとわたし
肢体不自由
聴覚障がい
視覚障がい

二島小学校
3・4・5・6年生
聴覚障がい
視覚障がい
肢体不自由

門真みらい小学校
3・4・5・6年生
聴覚障がい
視覚障がい
肢体不自由
発達障がい

第二中学校
1年生
ふくしとわたし
ポッチャ体験
高齢者疑似体験

速見小学校
4年生
視覚障がい

四宮小学校
3年生
聴覚障がい

第七中学校
1・3年生
ふくしとわたし
聴覚障がい

第四中学校
2年生
ポッチャ体験



先生方からの声 (実施後のアンケートよりコメント抜粋)

福祉教育に関わった先生方からプログラム内容に関することや子どもたちの様子などについてご意見や感想をアンケートにて回答いただきました。一部のみですがご紹介致します。



(小学4年生担任)

意識的に優しい言葉かけをしようとする生徒が増えました。



(小学6年生担任)

”他人事”ではなく、助けてみようという気持ちになることができたと思います。



(中学1年生担任)

福祉教育実施後、障がいのある生徒（クラスメイト）への対応が優しくなりました。

かどま社協だより mini

News ① じぶんの町を良くするしくみ



本冊子は、赤い羽根共同募金より助成を受け作成しております。
赤い羽根共同募金運動（一般募金）は、例年10月1日から12月31日までを運動期間とし
全国一斉に行われ、募金方法は記念バッジによる募金や、クオカードによる募金など
様々です。

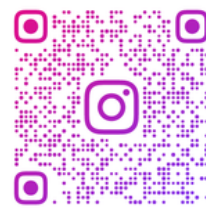
今後とも、みなさまからのご協力よろしくお願いいたします。

詳しくは門真地区募金会までお問い合わせください。

TEL：06-6902-6453

FOLLOW ME

News ② Instagram 始めました!



@KADOMASHISYAKYO

令和5年8月に門真市社会福祉協議会の公式Instagramを開設いたしました。
Instagram内では、社協の活動や地域の取り組み、イベント等に関する情報を
随時発信しておりますので、ぜひフォローしてください。



FAX 06-6904-1456
門真市社会福祉協議会 福祉教育 担当者 あて

【福祉教育申込書】

令和 年 月 日

★本紙をコピーしてお使いください。

記入者： _____

学校名	
担当者氏名	
電話番号	
学 年	(例) 4年生
生徒人数 クラス数	(例) 1組30名、2組32名
依頼内容	(例) 点字体験や当事者のお話を聞いて、視覚障がいについて理解を深めたい 等
実施予定時期 (おおよそ)	
目的・課題	(例) 障がいを身近に感じてもらう。町の中での気づきを増やす 等

- お申込は本紙を記入の上、FAXにてお願い致します。
- 申込は実施の1～2か月前ごろのタイミングでお願いします。(早めはOKです) 実施にあたり、打合せ、準備が必要です。
- 備品の貸出も行っております。(※門真市内での活動に限ります)

(備品一覧)

【備品】	点字版	アイマスク	車いす	ボッチャ	ボッチャ専用コート	ボッチャ用ランプ	高齢者疑似体験セット
【数】	36台	38個	要相談 在庫次第	7セット	7セット	2セット	10セット

- 申込書が届き次第、担当者からご連絡させていただきます。
- 2学期は申込が混み合う可能性がありますので、ご注意ください。
- 上記に関するお問い合わせ(平日9:00～17:30)
福祉教育担当者まで【06-6902-6453】にご連絡ください。
※不在や他業務対応中の場合は折り返しご連絡させていただきます。

福祉教育×SDGs



SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は、「誰一人取り残さない (leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられました。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

(引用: 外務省HP JAPAN SDGs Action Platform より)

社会福祉法人 門真市社会福祉協議会
 〒571-0064 門真市御堂町14-1 保健福祉センター内
 TEL: 06-6902-6453 FAX: 06-6904-1456



本事業は**赤い羽根共同募金**より助成を受け実施しております。